

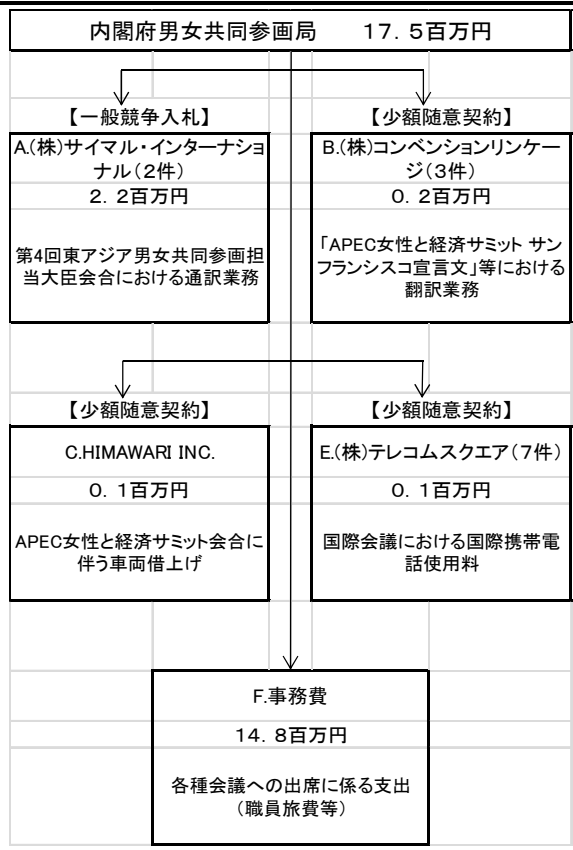
平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

<b>事業名</b>	国際交流・国際協力の促進に必要な経費		<b>担当部局</b>	男女共同参画局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成12年度～		<b>担当課室</b>	総務課		総務課長 木下茂		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	64 国際交流・国際協力の促進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	男女共同参画社会基本法		<b>関係する計画、通知等</b>	男女共同参画基本計画				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	女性の地位向上のための国際的規範や基準、取組の指針の国内への浸透を図る。男女共同参画社会の形成に向けた国際交流・国際協力を積極的に展開するとともに、我が国の取組について情報発信を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	「国連婦人の地位委員会」「APEC女性と経済フォーラム(WEF)」等の男女共同参画に関する国際会議へ出席し、国際的な意思決定の場に我が国の基本的な考え方を反映させるとともに、英文冊子を配布するなど日本の男女共同参画に関する施策を海外に積極的に紹介する。また、国際会議等を通じて、女性の地位向上のための海外の取組方針・事例等について聴取し、積極的に国内への紹介・浸透を図る。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	43	109	25	22		
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	43	109	25	22		
	執行額	21	77	18				
執行率(%)	49.8%	70.5%	73.5%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (27年度)	
	第3次男女共同参画基本計画(平成22年12月閣議決定)第15分野「国際規範の尊重と国際社会の『平等・開発・平和』への貢献」の推進		成果実績	-	-	具体的施策の推進	具体的施策の推進	推進度合に基づいた第4次基本計画への反映
			達成度	%	-	具体的施策の推進	具体的施策の推進	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	「国連婦人の地位委員会」等の男女共同参画に関する国際会議への出席回数		活動実績 (当初見込み)	回	8 (4)	10 (4)	10 (7)	— (7)
			算出根拠	本事業に係る平成23年度経費は、全て国際会議出席に関する経費であるため、総額を出席回数の10で割ったものである。				
<b>単位当たりコスト</b>	1,751,965円(17,519,654円/10回)							
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.2						
	職員等旅費	15						
	庁費	7						
	計	22						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	男女共同参画社会基本法において「国際的協調」が5つの基本理念の1つとなっており、また、第3次男女共同参画基本計画の中では第15分野「国際規範の尊重と国際社会の『平等・開発・平和』への貢献」が定められており、国が率先して取り組むべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国際会議の開催運営に当たり、業務内容の精査を行った上、一般競争入札を行うことによりコストの削減を図っている。 また、外国旅費の執行においては、国際会議の出席等、出張目的やその必要性について十分な検討を行い、計画的かつ効果的な旅費の執行に努めており、さらに、ディスカウントチケットを利用することにより節約を図っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国際会議出席・関係者との意見交換等を通じて男女共同参画に関する国際社会における最新の取組・情報を収集し、国内の関連施策策定への活用に至っている。さらに、諸外国のネットワークを強化することができるほか、我が国の取組について国際社会に発信するとともに、国際規範づくりに対し積極的に貢献している。 また、国内施策の策定に於いて主要国・国際機関の情報を活用し、我が国の関連施策を積極的に国際社会に発信し、国際的動向等を国内に普及することで、国際協調の下での男女共同参画社会の形成が進むことに寄与している。 国際会議出席の成果について、「聞く会」、ホームページ、広報誌等において周知を図る等、施策の効果的な推進に向けた取組を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>国際会議の開催運営に当たり、業務内容を精査を行ったうえ、一般競争入札を行うことによりコストの削減を図った。外国旅費の執行においては、国際会議の出席等、出張目的やその必要性について十分な検討を行ったうえ、計画的かつ効果的な旅費の執行に努めた。さらに、ディスカウントチケットを利用することにより、費用面でも節約を図っている。</p> <p>さらに、国際会議出席の成果について、『聞く会』（男女共同参画推進連携会議企画委員会主催の情報・意見交換会）、ホームページ、広報誌等において周知を図るなど、施策の効果的な推進に向けた取り組みを行った。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		引続き、予算の効率化に向けた取組を行うべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		外国旅費について、国際会議の出席等、出張目的やその必要性について十分な検討を行ったうえ、計画的かつ効果的なものとなるよう要求額の見直しを行った。	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビュースートの事業番号			
平成22年行政事業レビュース	0133	平成23年行政事業レビュース	0139

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているか  
 について補足  
 する)(単  
 位:百万円)

A.(株)サイマル・インターナショナル		
費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	第4回東アジア男女共同参画担当大臣会合における通訳業務	2.2
計		2.2

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

**支出先上位10者リスト**

A.サイマル・インターナショナル

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	(株)サイマル・インターナショナル	第4回東アジア男女共同参画担当大臣会合における通訳業務	2.2	1	-